

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

様式 A-10

2026年4月1日

都道府県知事 殿

病院名
開設者

兵庫県立はりま姫路総合医療センター
兵庫県知事 齋藤 元彦

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、研修プログラムの変更、2 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院

2. 協力型臨床研修病院

（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から39までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 030895

臨床研修病院の名称： 兵庫県立はりま姫路総合医療セン

記入日：西暦 2026 年 4 月 1 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。	030895	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。	名称 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 臨床研修病院群 番号
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	フリガナ イノウエ マリ 氏名(姓) (名) 井上 麻里	役職 診療サポート課主任 (内線) 079-289-5080) e-mail : rinken_harihime@hgmc.hyogo.jp) (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)	
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ヒョウゴケンリツハリマヒメジソウゴウイリョウセンター 兵庫県立はりま姫路総合医療センター		
2. 病院の所在地及び二次医療圏の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 670-8560 兵庫県姫路市神屋町3丁目264番地 電話： 079-289-5080 FAX： 079-289-2080 二次医療圏の名称： 播磨姫路		
3. 病院の開設者の氏名(法人の名称) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ヒョウゴケンチジ サイトウ モトヒコ 兵庫県知事 齋藤 元彦		
4. 病院の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 650-8550 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番地1号 電話： 078-341-7711 FAX：		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ キノシタ ヨシカズ 姓 木下 名 芳一		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型、協力型記入)</small>	https://hgmc.hyogo.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 2 ー

病院施設番号： 030895

臨床研修病院の名称： 兵庫県立はりま姫路総合医療センター

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 315 名、非常勤（常勤換算）： 11 名 計（常勤換算）： 326 名、医療法による医師の標準員数： 74 名 <small>* 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式 A-3 に記入</small>
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日： 2022年5月8日、告示番号：第 558 号
	医療計画上の位置付け	3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	1. 有（ 366.95 ） m ²
	救急医療の実績	前年度の件数： 11,384 件（うち診療時間外： 6,762 件） 1日平均件数： 32 件（うち診療時間外： 19 件） 救急車取扱件数： 7,384 件（うち診療時間外： 4,451 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 4 名、看護師及び准看護師： 7 名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙 4 に記入
救急医療を提供している診療科	内科系（ 1. 有 ） 外科系（ 1. 有 ） 小児科（ 1. 有 ） その他（ ）	
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 713 床、2. 精神： 16 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙 2 に記入 <small>年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当該年度分の想定を記入。研修プログラム変更・新設の届出の場合には届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。</small>
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 11.1 日、2. 精神： 37.7 日、3. 感染症： 日 4. 結核： 日、5. 療養： 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 146 件、異常分娩件数： 70 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 7 回、今年度見込： 7 回 <small>※ 報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載</small>
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙 4 に記入
	剖検数	前年度実績： 10 件、今年度見込： 10 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 大学又は病院名（ ） <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	<input type="radio"/> 1. 有（単身用： 38 戸、世帯用： 0 戸） <input type="radio"/> 0. 無（住宅手当： 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。</small> <small>無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	1. 有（ 1 室） <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	（ 123.75 ） m ²
	医学図書数	国内図書： 284 冊、国外図書： 38 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 158 種類、国外雑誌： 529 種類
	図書室の利用可能時間	0 : 00 ~ 24 : 00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（ 1. 有 ）、教育用コンテンツ（ 1. 有 ） その他（ メディカルオンライン、医中誌web、医書JPオールアクセス、今日の診療、HospitalEdition、Ovid、UpToDateAnywhere、JournalConsult ）
	医学教育用機材の整備状況	利用可能時間 0 : 00 ~ 24 : 00 24時間表記 医学教育用シミュレーター（ 1. 有 ） その他（ 上部・下部消化器内視鏡、膝関節鏡、気道管理、心肺蘇生、採血・静注等 ）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 4 ー

病院施設番号： 030895

臨床研修病院の名称： 立はりま姫路総合医療セ

項目27までについては、報告時に必ず記入してください。	※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数の配置状況 <small>(基幹型記入)</small>		* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		女性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名 男性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	院内保育所 保育補助 体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入） 研修医のライフイベントの相談窓口 各種ハラスメントの相談窓口	院内保育所の有無 (1. 有) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7 時 30 分 ~ 19 時 00 分) 病児保育 (1. 有) 夜間保育 (1. 有) 上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か (1. 可) ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (0. 無) その他の補助（具体的に：) 休憩場所 (0. 無) 授乳スペース (0. 無) (子育て支援休暇、妊産婦の保健指導・健康診査のための休暇、妊婦中の女性職員の通勤補助、産前産後休暇、育児時間休暇、配偶者の出産補助休暇、男性職員の育児参加のための休暇、育児休業、育児部分休業等) 1. 有 窓口の名称がある場合記入 (臨床研修センター) 窓口の専任担当 0. 無 () 名 窓口の名称を記入 (ハラスメント防止委員会) 窓口の専任担当 0. 無 () 名
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。		
28. 研修プログラムの名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small> プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： 兵庫県立はりま姫路総合医療センター臨床研修プログラム プログラム番号： 030895405、030895406、申請中
29. 研修医の募集定員 <small>(基幹型記入)</small>		1年次： 15 名、2年次： 15 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 <small>(基幹型記入)</small>	研修プログラムに関する問い合わせ先 資料請求先	刀ガナ オオウチ サチコ 氏名(姓) 大内 (名) 佐智子 所属 総合内科・臨床研修センター 役職 臨床研修センター長 電話： 079-289-5080 F A X： 029-289-2080 e-mail： rinken_harihime@hgmc.hyogo.jp URL： https://hgmc.hyogo.jp/ 住所 〒 670 - 8560 兵庫県姫路市神屋町3丁目264番地 担当部門 担当者氏名 刀ガナ イノウエ マリ 姓 井上 名 麻里 電話： 079-289-5080 F A X： 079-289-2080 e-mail： rinken_harihime@hgmc.hyogo.jp URL： https://hgmc.hyogo.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー5ー

病院施設番号： 030895

臨床研修病院の名称： 立はりま姫路総合医療セ

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） (基幹型記入)	募集方法 応募必要書類 (複数選択可) 選考方法 (複数選択可) 募集及び選考の時期 マッチング利用の有無	<input checked="" type="radio"/> 1. 公募 2. その他（具体的に： _____） <input checked="" type="radio"/> 1. 履歴書、 <input checked="" type="radio"/> 2. 卒業(見込み)証明書、 <input checked="" type="radio"/> 3. 成績証明書、 4. 健康診断書、 <input checked="" type="radio"/> 5. その他（具体的に： 小論文 _____） <input checked="" type="radio"/> 1. 面接 <input checked="" type="radio"/> 2. 筆記試験 その他（具体的に _____ 書類審査 _____） 募集時期： 6月 20日頃から 選考時期： 8月 13日頃から 1. 有
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)	概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 2027年 4月 1日)	
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入	(プログラム責任者) 刀ガナ オオウチ サチコ 氏名(姓) 大内 (名) 佐智子 所属 総合内科・臨床研修センター 役職 臨床研修センター長 (副プログラム責任者) 1. 有 (2) 名	
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。	* 別紙4に記入	
34. インターネットを用いた評価システム	1. 有 (<input type="radio"/> EPOC <input checked="" type="radio"/> その他 (研修医手帳))	
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)	西暦 2027年 4月 1日	
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。) 常勤・非常勤の別 研修手当 勤務時間 休暇 当直 研修医の宿舎（再掲） 研修医室（再掲） 社会保険・労働保険	<input checked="" type="radio"/> 1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 <input checked="" type="radio"/> 2. 病院独自の処遇とする。 1. 常勤 一年次の支給額（税込み） _____ 二年次の支給額（税込み） _____ 基本手当／月（ 324,900 円 ） 基本手当／月（ 338,600 円 ） 賞与／年（ 979,572 円 ） 賞与／年（ 1,537,083 円 ） 時間外手当： 1. 有 休日手当： 1. 有 基本的な勤務時間（ 8 : 30 ~ 17 : 15 ）24時間表記 休憩時間（ 12:00~13:00 _____） 時間外勤務の有無： 1. 有 有給休暇（1年次： 10日、2年次 11日） 夏季休暇（ 1. 有 ） 年末年始（ 1. 有 ） その他休暇（具体的に： 忌引き休暇、子育て支援休暇等 _____） 回数（約 5 回／月） <input checked="" type="radio"/> 1. 有（単身用： 38 戸、世帯用： 0 戸） <input checked="" type="radio"/> 0. 無（住宅手当： 0 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。 1. 有 (1 室) 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。 公的医療保険（ 1. 有 ） 公的年金保険（ 1. 有 ） 労働者災害補償保険法の適用（ 1. 有 ） 国家・地方公務員災害補償法の適用（ 0. 無 ） 雇用保険（ 1. 有 ）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー6ー

病院施設番号： 030895

臨床研修病院の名称： 立はりま姫路総合医療セ

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇 (続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断(年 2 回) その他(具体的に)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する) 個人加入 (0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可
		学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有
	院内保育所(再掲)	院内保育所の有無 (1. 有) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7 時 30 分 ~ 19 時 00 分)
		病児保育 (1. 有) 夜間保育 (1. 有)
		上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か (1. 可)
	保育補助(再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (0. 無) その他の補助(具体的に： 0)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所(再掲)	休憩場所 (0. 無) 授乳スペース (0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入(院外との連携した取組もあれば記入)(再掲)	(子育て支援休暇、妊産婦の保健指導・健康診査のための休暇、妊婦中の女性職員の運動補助、産前産後休暇、育児時間休暇、配偶者の出産補助休暇、男性職員の育児参加のための休暇、育児休業、育児部分休業等)
研修医のライフイベントの相談窓口(再掲)	1. 有 窓口の名称がある場合記入 (臨床研修センター) 窓口の専任担当 0. 無 (0) 名	
各種ハラスメントの相談窓口(再掲)	窓口の名称を記入 (ハラスメント防止委員会) 窓口の専任担当 0. 無 (0) 名	
37. 研修医手帳(基幹型記入)	1. 有	
38. 連携状況(基幹型記入)	* 様式A-6に記入	

※欄は、記入しないこと。